

Cente Technical Information

発行番号	001-0044	Rev	第1版	発行日	2013/06/14
題名	複数のI/Fで同一の自IPアドレスを使用した環境で、FTPd/cのデータポート接続に失敗する現象について				
情報分類	障害情報				
適用製品	<ul style="list-style-type: none">・Cente TCP/IPv4 Ver.1.00 - Ver.1.33・Cente TCP/IPv4 SNMPv2 Ver.1.00 - Ver.2.13・Cente TCP/IPv4 SNMPv3 Ver.1.00 - Ver.2.13・Cente IPv6 Ver.1.00 - Ver.1.43・Cente IPv6 SNMPv2 Ver.1.00 - Ver.2.13・Cente IPv6 SNMPv3 Ver.1.00 - Ver.2.13				
関連資料	なし				
<p>【該当するユーザ環境】 以下の全ての条件に該当するユーザ。 ・複数I/Fを使用して、それぞれにIPアドレスを振り分けて使用するマルチIP機能を使用している。 ・それぞれのI/Fに同一のIPアドレスを自IPアドレスとして割り当てている。 ・FTPdまたはFTPcを使用している。 ・非パッシブモードで接続している。</p> <p>【障害内容】 前述の全ての条件に該当する環境において、あるI/FでFTPcを使用するとデータポートへの着信を受けた時TCPRSTを返し、ファイルの転送などが失敗することがあります。また、FTPdを使用した際、データポートへの発信が別のI/Fから行われて、ファイルの転送などが失敗することがあります。</p> <p>【発生理由】 マルチIP環境下において、FTPd/cではデータポートで使用するI/Fを自IPアドレスによって選択していました。そのため、複数のI/Fで同一IPアドレスを自IPアドレスとした場合、本来のI/Fとは異なるI/Fが選択される場合があります。本来のI/Fと異なるI/Fが選択されることにより、データポートの着信や発信が失敗していました。</p> <p>【回避方法】 ソースコードを修正し、同一の自IPアドレスが設定された場合も正しく発着信できるようにする必要があります。 (改変箇所については、営業担当またはsupport@cente.jpまでお問い合わせください。)</p> <p style="text-align: right;">以上</p>					